

## 6. DV（ドメスティック・バイオレンス）について

### (1) DV・デートDVの認知度

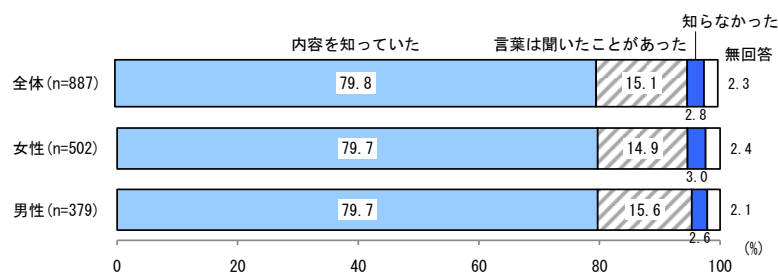
問30 あなたは、DV（ドメスティック・バイオレンス）、デートDVとは何か知っていましたか。【〇は各項目1つ】

#### ① DV（ドメスティック・バイオレンス）

DV（ドメスティック・バイオレンス）の認知度については、「内容を知っていた」が79.8%と8割近くを占め、最も高くなっています。

性別で大きな差はみられません。

年代別にみると、「80歳以上」で「知らなかった」が14.5%と1割を超えています。

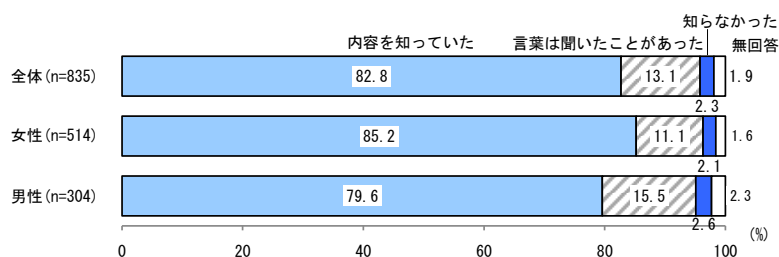


### <年代別クロス表>

	調査数	内容を知っていた (%)	言葉は聞いたことがあった (%)	知らなかった (%)	無回答 (%)
全体	887	79.8	15.1	2.8	2.3
10～20 歳代	71	88.7	9.9	-	1.4
30 歳代	84	90.5	9.5	-	-
40 歳代	122	88.5	9.8	0.8	0.8
50 歳代	160	88.8	10.6	0.6	-
60 歳代	222	81.5	15.3	2.7	0.5
70 歳代	166	63.9	26.5	4.8	4.8
80 歳以上	62	51.6	19.4	14.5	14.5

### ◆ 前回調査との比較

性別にみると、前回調査より、「女性」で「内容を知っていた」が5.5ポイント低くなっています。

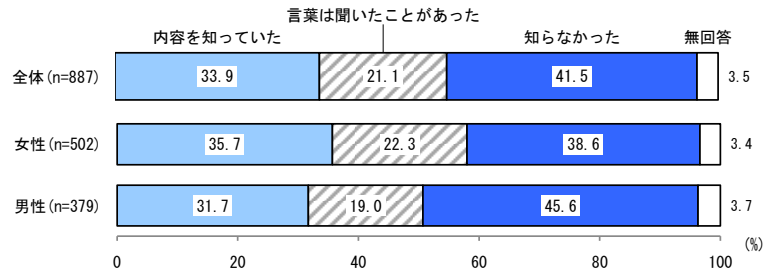


問30 ② デートDV

デートDVの認知度については、「知らなかった」が41.5%と4割を超え最も高くなっています。

性別にみると、「男性」で「知らなかった」が45.6%と4割を超えています。

年代別にみると、「70歳代」で「知らなかった」が50.6%と5割を占めています。

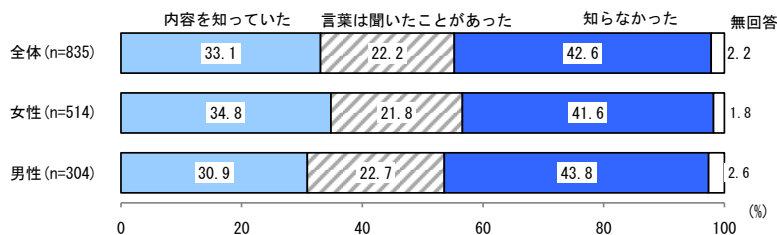


<年代別クロス表>

	調査数	内容を知らなかった (%)	言葉は聞いたことがあった (%)	知らなかった (%)	無回答 (%)
全体	887	33.9	21.1	41.5	3.5
10～20 歳代	71	42.3	31.0	25.4	1.4
30 歳代	84	33.3	23.8	41.7	1.2
40 歳代	122	38.5	22.1	38.5	0.8
50 歳代	160	42.5	23.1	34.4	-
60 歳代	222	34.7	19.4	45.0	0.9
70 歳代	166	24.1	17.5	<b>50.6</b>	7.8
80 歳以上	62	17.7	14.5	46.8	21.0

◆ 前回調査との比較

前回調査より大きな変化はみられません。



## (2) DV (デートDV) の被害状況

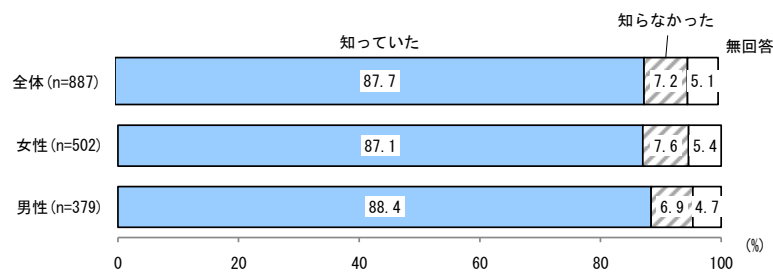
問31 (1) あなたは、下記の行為が、DV (デートDV) にあたることを知っていましたか。【○は各項目1つ】  
 (2) 今までにDV (デートDV) の被害にあったことがありますか。  
 【あてはまるものすべてに○】  
 ① 殴る、蹴る、物を投げつける、突き飛ばす等の暴行 (身体的暴力)

### (1) DV (デートDV) にあたることを知っていたか

身体的暴力がDV (デートDV) にあたることの認知度については、「知っていた」が87.7%と9割近くを占めています。

性別で大きな差はみられません。

年代別にみると、「70歳以上」で「知っていた」が8割未満となっています。



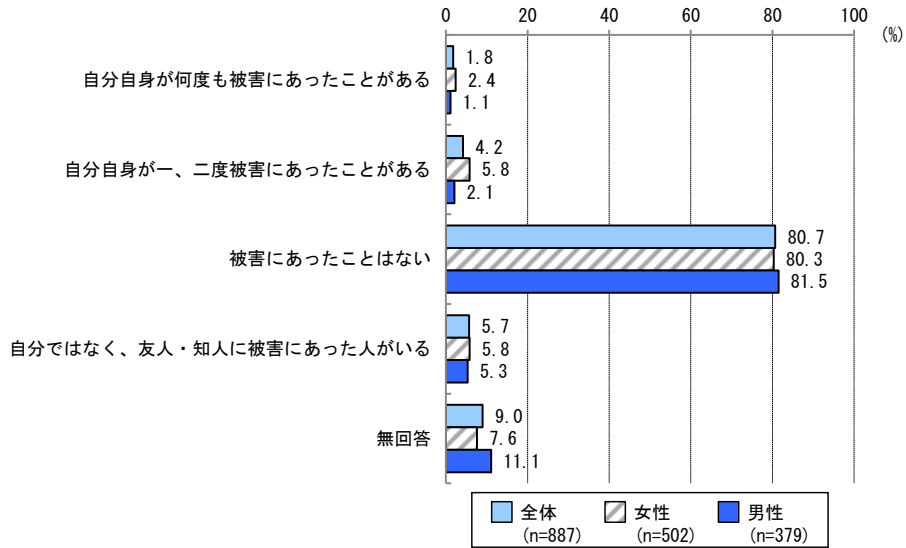
### <年代別クロス表>

	調査数	知っていた (%)	知らなかった (%)	無回答 (%)
全体	887	87.7	7.2	5.1
10~20 歳代	71	95.8	-	4.2
30 歳代	84	98.8	1.2	-
40 歳代	122	87.7	9.0	3.3
50 歳代	160	95.6	4.4	-
60 歳代	222	87.8	9.0	3.2
70 歳代	166	79.5	12.0	8.4
80 歳以上	62	64.5	8.1	27.4

(2) 今まで被害にあったことがあるか

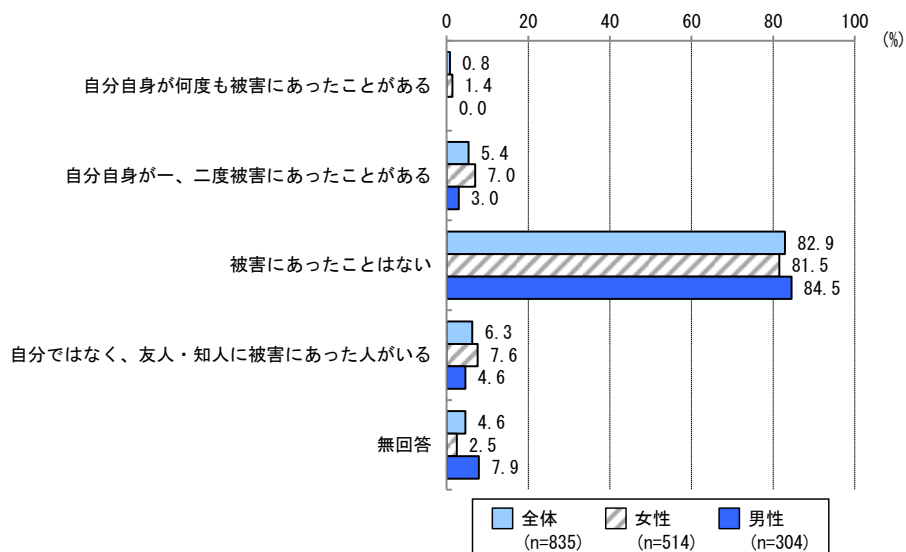
身体的暴力の被害経験については、「被害にあったことはない」が80.7%と8割を占め最も高くなっています。

性別にみると、「女性」で「自分自身が何度も被害にあったことがある」(2.4%)・「自分自身が一、二度被害にあったことがある」(5.8%)を合わせた『被害経験あり』の割合が8.2%と1割近くを占めています。



◆ 前回調査との比較 (※前回調査では「殴る、蹴る、物を投げつける、突き飛ばす等の暴行」)

前回調査より大きな変化はみられません。



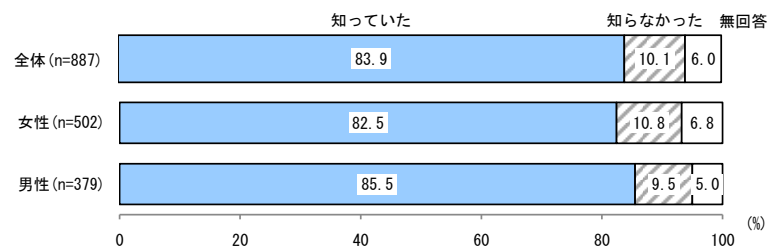
問31 ② 大声でどなる、脅迫する、無視、ののしりバカにする等（精神的暴力）

(1) DV（デートDV）にあたることを知っていたか

精神的暴力がDV（デートDV）にあたることの認知度については、「知っていた」が83.9%と8割を超えています。

性別で大きな差はみられません。

年代別にみると、「80歳以上」で「知っていた」が54.8%と6割未満となっています。



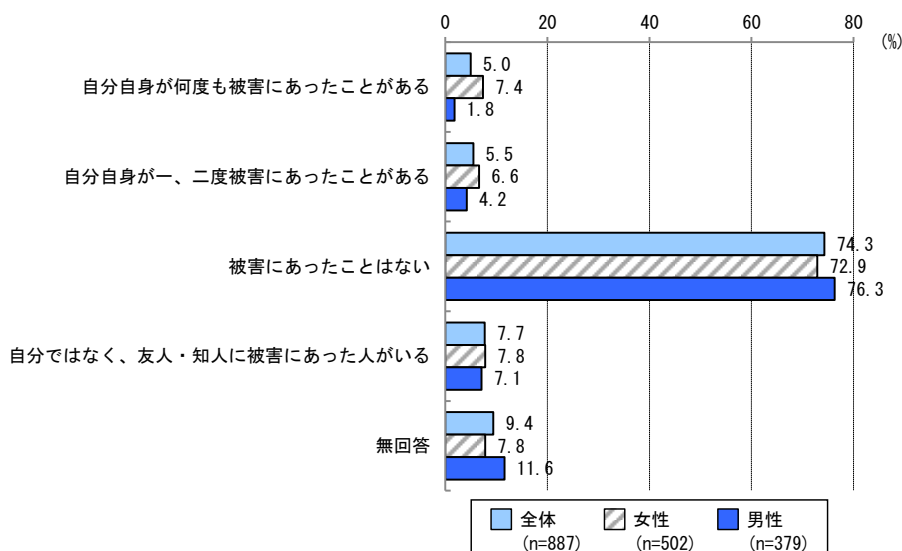
<年代別クロス表>

	調査数	知っていた (%)	知らなかった (%)	無回答 (%)
全体	887	83.9	10.1	6.0
10~20 歳代	71	93.0	2.8	4.2
30 歳代	84	95.2	3.6	1.2
40 歳代	122	85.2	10.7	4.1
50 歳代	160	92.5	7.5	-
60 歳代	222	84.7	11.7	3.6
70 歳代	166	74.7	16.9	8.4
80 歳以上	62	54.8	9.7	35.5

(2) 今まで被害にあったことがあるか

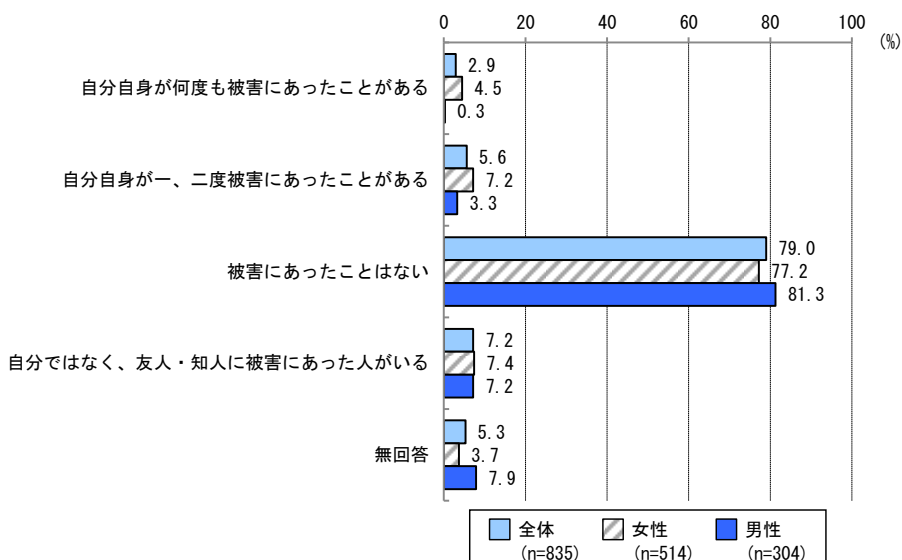
精神的暴力の被害経験については、「被害にあったことはない」が74.3%と最も高くなっています。

性別にみると、「女性」で「自分自身が何度も被害にあったことがある」(7.4%)・「自分自身が一、二度被害にあったことがある」(6.6%)を合わせた『被害経験あり』の割合が14.0%と1割を超えています。



◆ 前回調査との比較 (※前回調査では「恐怖を感じる脅迫、無視、人格を否定するような暴言等」)

性別にみると、前回調査より、「男性」で「被害にあったことはない」が5.0ポイント低くなっています。



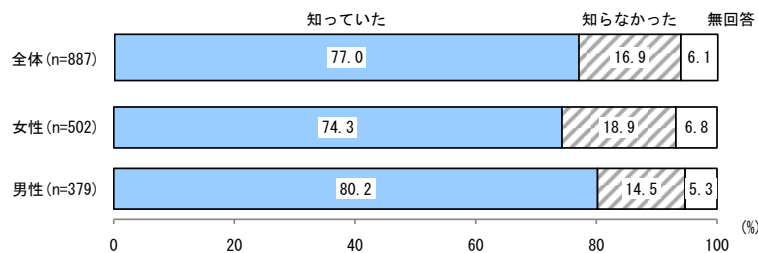
問31 ③性行為の強要、避妊に協力しない、アダルト向けのDVD・ビデオ等を無理やり見せる等（性的暴力）

(1) DV（デートDV）にあたることを知っていたか

性的暴力がDV（デートDV）にあたることの認知度については、「知っていた」が77.0%と7割を超えています。

性別にみると、「女性」で「知らなかった」が18.9%と2割近くを占めています。

年代別にみると、「70歳以上」で「知らなかった」が2割を超えています。



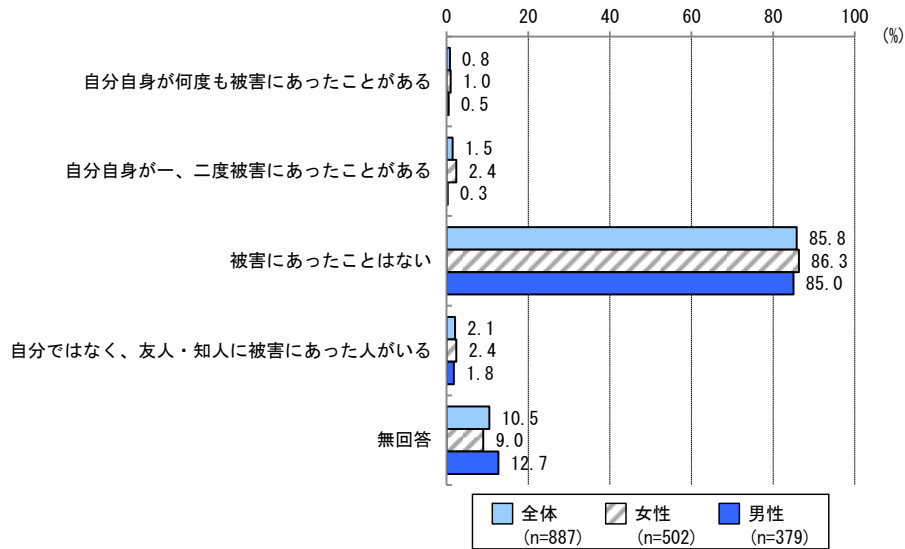
<年代別クロス表>

	調査数	知っていた	知らなかった	無回答
全体	887	77.0	16.9	6.1
10～20 歳代	71	88.7	7.0	4.2
30 歳代	84	90.5	8.3	1.2
40 歳代	122	81.1	15.6	3.3
50 歳代	160	86.9	12.5	0.6
60 歳代	222	77.5	18.9	3.6
70 歳代	166	65.1	26.5	8.4
80 歳以上	62	41.9	21.0	37.1

(2) 今まで被害にあったことがあるか

性的暴力の被害経験については、「被害にあったことはない」が85.8%と最も高くなっています。

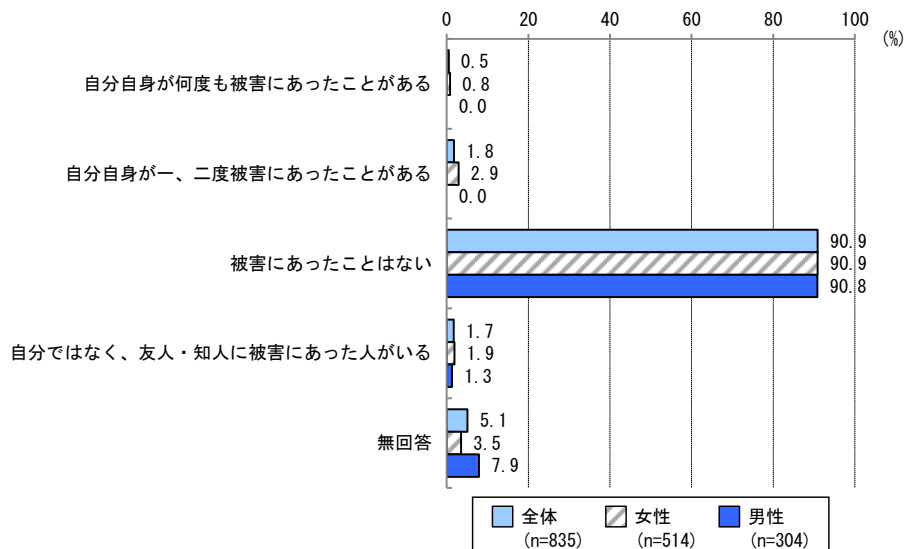
性別にみると、「女性」で「自分自身が何度も被害にあったことがある」(1.0%)・「自分自身が一、二度被害にあったことがある」(2.4%)を合わせた『被害経験あり』の割合が3.4%となっています。



◆ 前回調査との比較 (※前回調査では「性行為の強要、避妊に協力しない、アダルト向けのDVD・ビデオ等を無理やり見せる等の行為」)

全体では、前回調査より、「被害にあったことはない」が5.1ポイント低くなっています。

性別にみると、前回調査より、「男性」で「被害にあったことはない」が5.8ポイント低くなっています。





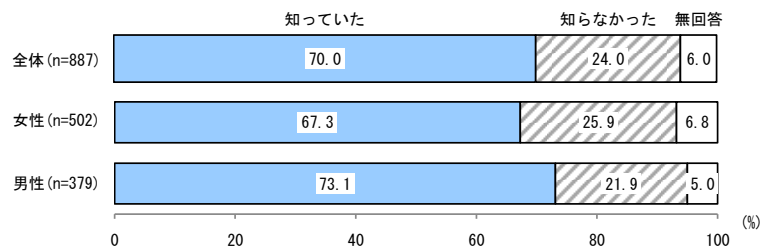
問31 ④ 生活費を渡さない、使わせない、仕事に就くことを禁じる等（経済的暴力）

(1) DV（デートDV）にあたることを知っていたか

経済的暴力がDV（デートDV）にあたることの認知度については、「知っていた」が70.0%と7割を占めています。

性別にみると、「女性」で「知っていた」が67.3%と7割未満となっています。

年代別にみると、「70歳以上」で「知っていた」が7割未満となっています。



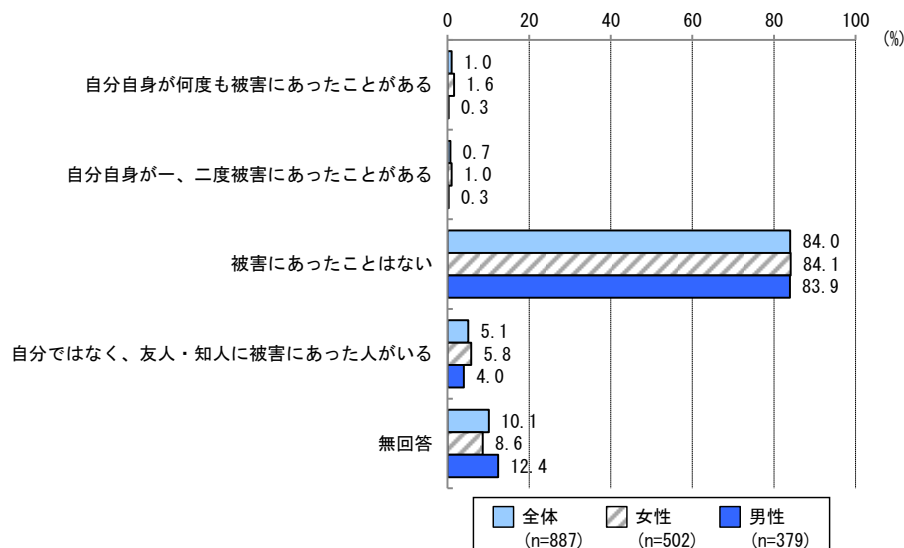
<年代別クロス表>

	調査数	知っていた (%)	知らなかった (%)	無回答 (%)
全体	887	70.0	24.0	6.0
10~20 歳代	71	70.4	25.4	4.2
30 歳代	84	78.6	20.2	1.2
40 歳代	122	76.2	20.5	3.3
50 歳代	160	78.8	21.3	-
60 歳代	222	70.3	26.1	3.6
70 歳代	166	65.7	25.9	8.4
80 歳以上	62	33.9	29.0	37.1

(2) 今まで被害にあったことがあるか

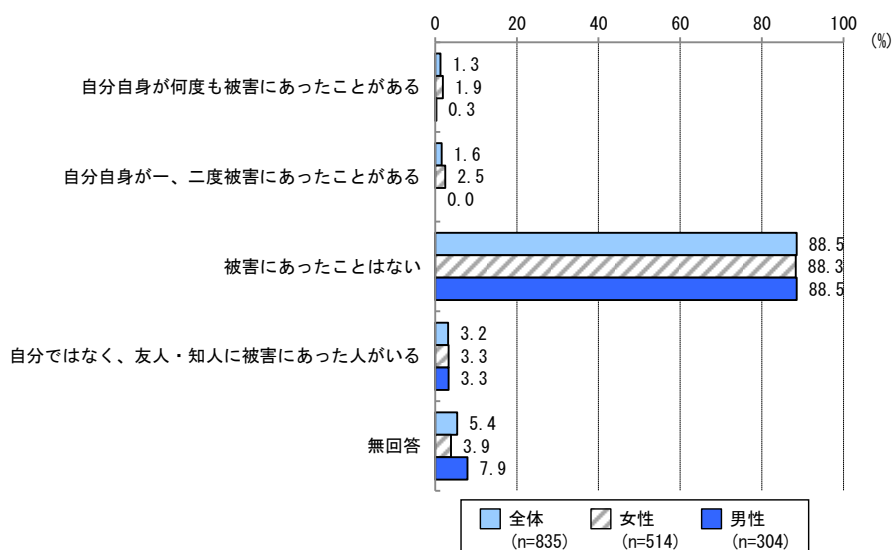
経済的暴力の被害経験については、「被害にあったことはない」が84.0%と最も高くなっています。

性別にみると、「女性」で「自分自身が何度も被害にあったことがある」(1.6%)・「自分自身が一、二度被害にあったことがある」(1.0%)を合わせた『被害経験あり』の割合が2.6%となっています。



◆ 前回調査との比較 (※前回調査では「生活費を入れない、仕事に就くことを禁じる等の経済的な暴力」)

前回調査より大きな変化はみられません。



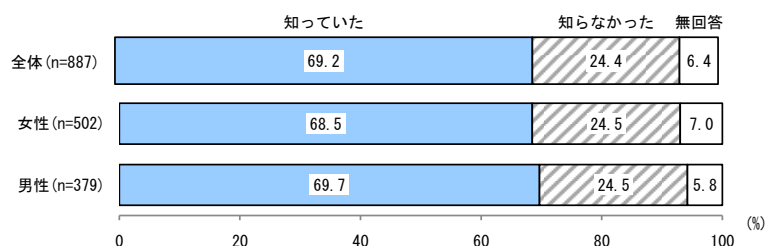
問31 ⑤ 実家や友人などとの交友関係を制限する、外出を制限する、携帯電話、メール、SNSの監視・制限等（社会的暴力）

(1) DV（デートDV）にあたることを知っていたか

社会的暴力がDV（デートDV）にあたることの認知度については、「知っていた」が69.2%と7割近くを占めています。

性別で大きな差はみられません。

年代別にみると、「70歳以上」で「知っていた」が6割未満となっています。



<年代別クロス表>

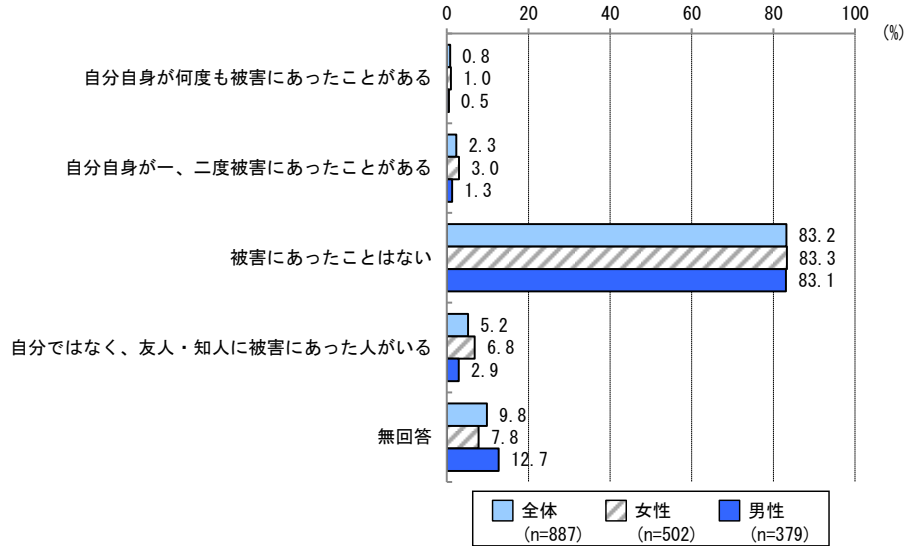
(%)

	調査数	知っていた	知らなかった	無回答
全体	887	69.2	24.4	6.4
10~20歳代	71	70.4	25.4	4.2
30歳代	84	79.8	19.0	1.2
40歳代	122	74.6	22.1	3.3
50歳代	160	80.6	17.5	1.9
60歳代	222	69.8	26.6	3.6
70歳代	166	59.0	31.9	9.0
80歳以上	62	38.7	24.2	37.1

(2) 今まで被害にあったことがあるか

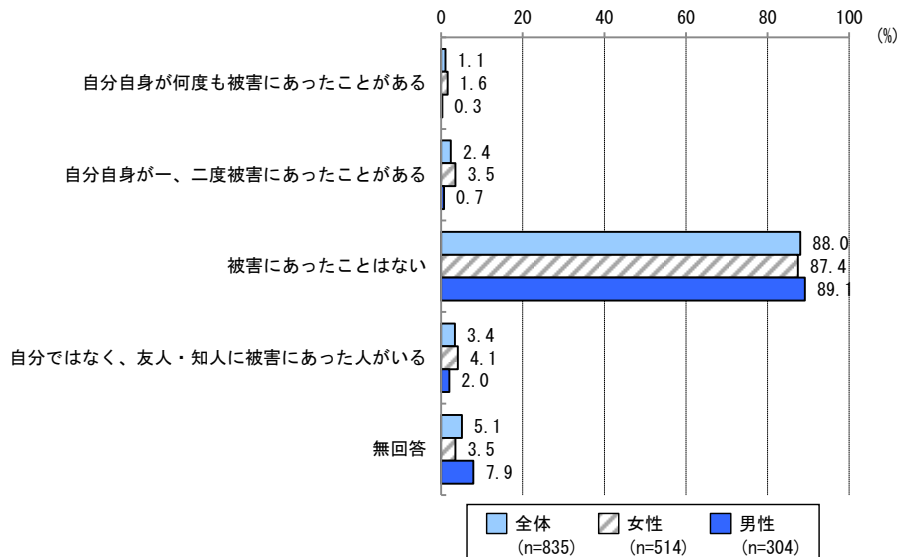
社会的暴力の被害経験については、「被害にあったことはない」が83.2%と最も高くなっています。

性別にみると、「女性」で「自分自身が何度も被害にあったことがある」(1.0%)・「自分自身が一、二度被害にあったことがある」(3.0%)を合わせた『被害経験あり』の割合が4.0%となっています。



◆ 前回調査との比較 (※前回調査では「実家や友人と会うことや、外出を制限する、携帯電話を勝手に見る等の社会的な暴力」)

性別にみると、前回調査より、「男性」で「被害にあったことはない」が6.0ポイント低くなっています。



### (3) DV（デートDV）被害の相談状況

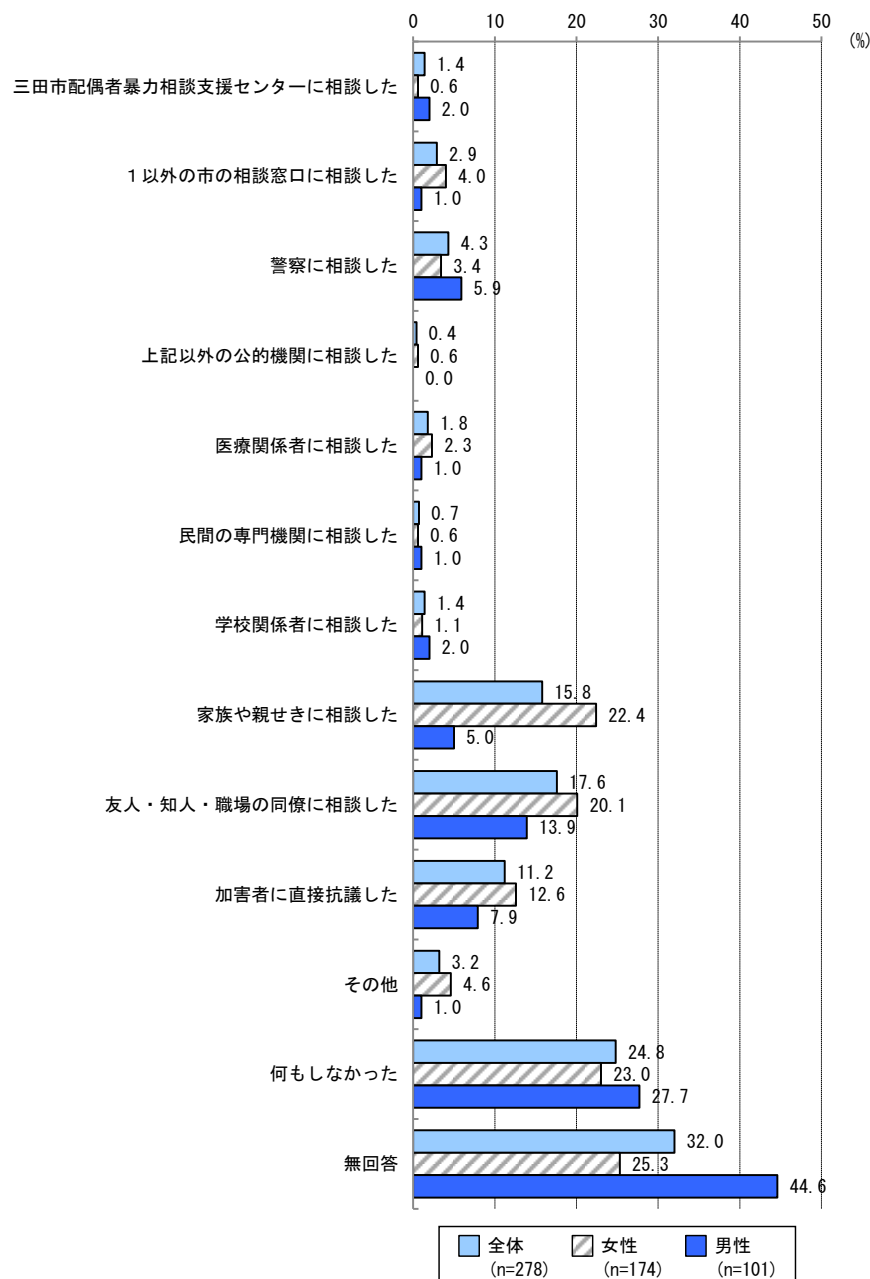
問32 そのとき、あなたは、だれかに打ち明けたり相談したりしましたか。

【あてはまるものすべてに○】

(※問31で「1. 自分自身が何度も被害にあったことがある」、「2. 自分自身が一、二度被害にあったことがある」、「4. 自分ではなく、友人・知人に被害にあった人がいる」のいずれかを答えた方のみで集計)

DVを受けたときの相談先については、「何もしなかった」が24.8%と最も高く、次いで「友人・知人・職場の同僚に相談した」(17.6%)、「家族や親せきに相談した」(15.8%)となっています。

性別にみると、「男性」で「家族や親せきに相談した」が5.0%と1割未満となっています。



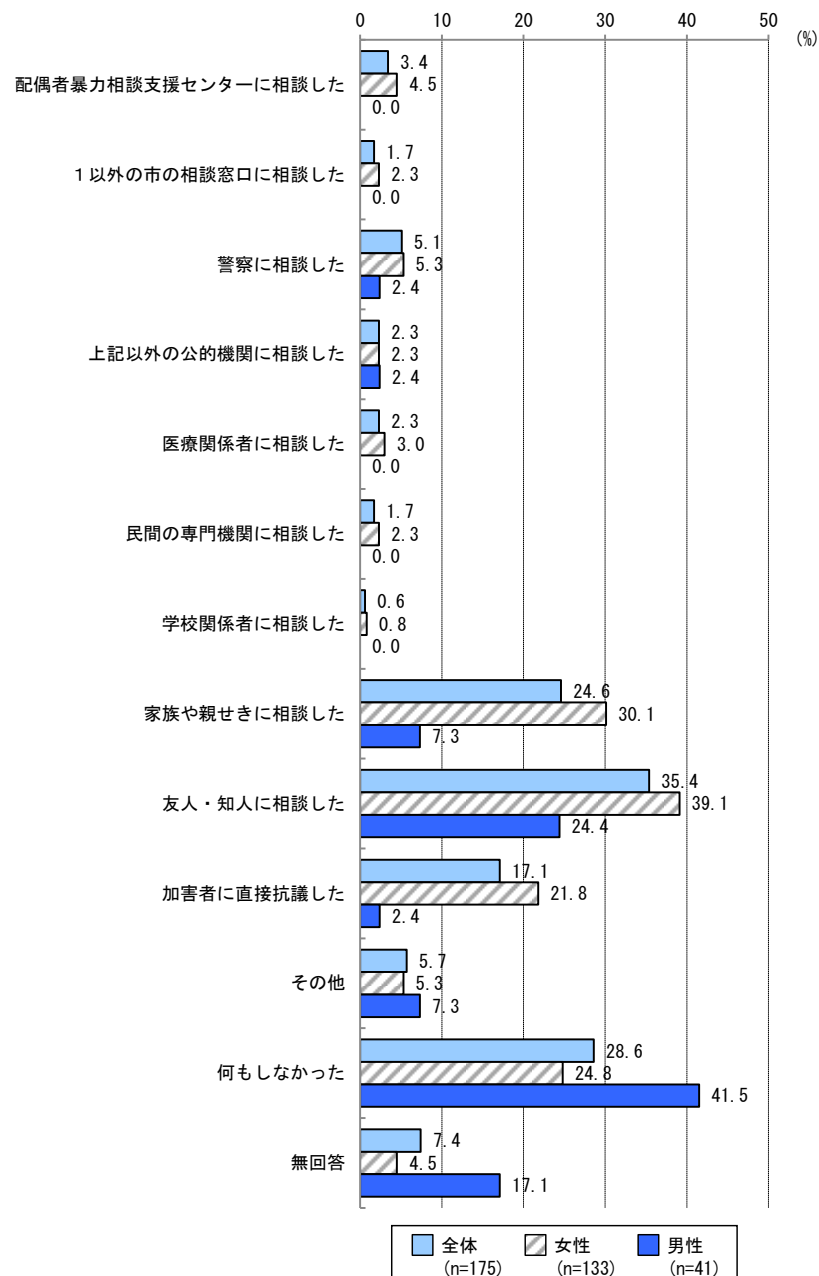
◇ その他意見（主な意見を抜粋）

・ 弁護士（女性50歳代）
・ 職場の上司と相談。（女性60歳代）

◆ 前回調査との比較（※一部選択肢が今回調査とは異なる）

全体では、前回調査より「家族や親せきに相談した」が8.8ポイント、「友人や知人・職場の同僚に相談した」が17.8ポイント、「加害者に直接抗議した」が5.9ポイント低くなっています。

性別にみると、前回調査より、「女性」で「家族や親せきに相談した」が7.7ポイント、「友人や知人・職場の同僚に相談した」が19.0ポイント、「加害者に直接抗議した」が9.2ポイント低くなっています。「男性」では、「友人や知人・職場の同僚に相談した」が10.5ポイント、「何もしなかった」が13.8ポイント低くなっています。



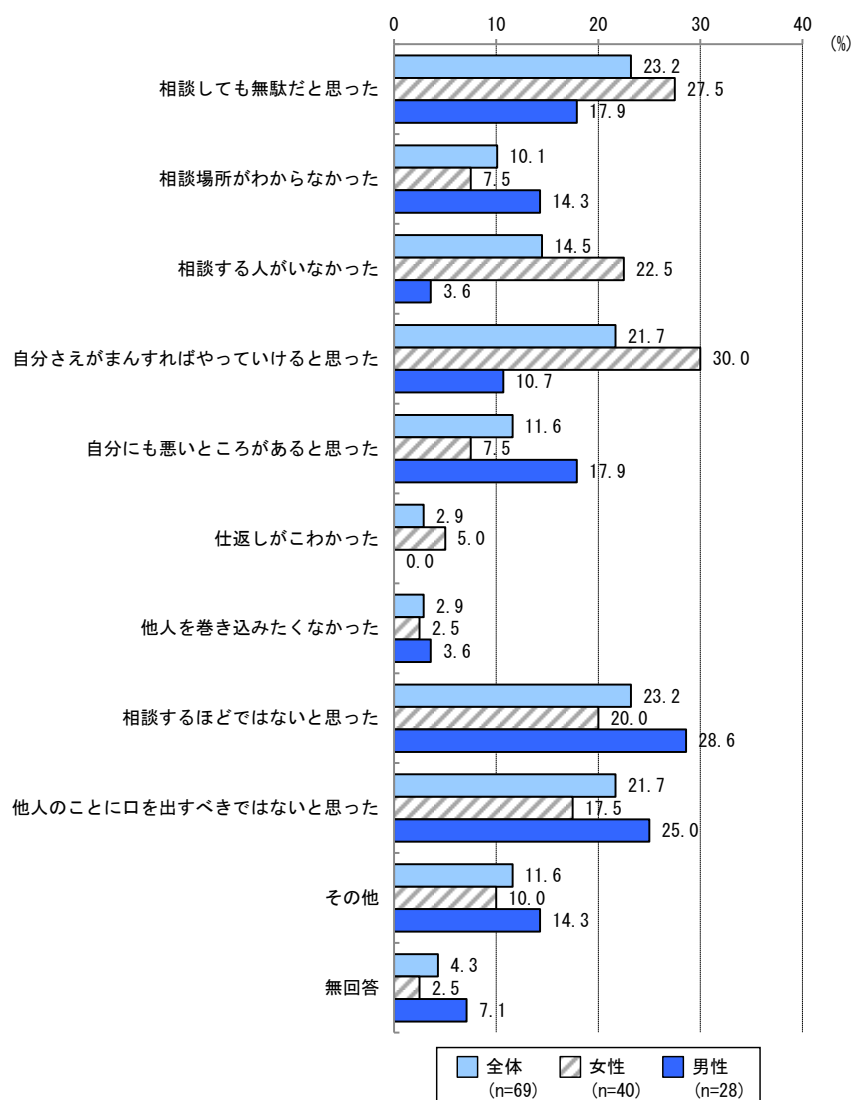
(4) DV（デートDV）被害を相談しなかった理由

問33 あなたが、だれ（どこ）にも相談しなかったのは、なぜですか。

【あてはまるものすべてに○】（※問32で「12. 何もなかった」を答えた方のみで集計）

DVを受けたときに誰にも相談しなかった理由については、「相談しても無駄だと思った」・「相談するほどではないと思った」が23.2%と同率で最も高く、次いで「自分さえがまんすればやっていけると思った」・「他人のことに口を出すべきではないと思った」（21.7%）となっています。

性別にみると、「女性」では「自分さえがまんすればやっていけると思った」が30.0%と最も高く、「男性」では「相談するほどではないと思った」が28.6%と最も高くなっています。



◇ その他意見（主な意見を抜粋）

・ケンカの延長だと思ったので。（男性30歳代）
・DVを知ったのは、解決後、だいぶ経ってからだったので。（女性40歳代）
・相談するほどひどいとは思わなかった。（男性60歳代）

◆ 前回調査との比較（※一部選択肢が今回調査とは異なる）

全体では、前回調査より「相談するほどではないと思った」が26.8ポイント、「相談しても無駄だと思った」が10.8ポイント低くなっています。

性別にみると、前回調査より、「相談するほどではないと思った」が「女性」で28.5ポイント、「男性」で24.3ポイント、「相談しても無駄だと思った」が「男性」で17.4ポイント低くなっている一方で、「自分さえがまんすればやっていけると思った」が「女性」で17.9ポイント高くなっています。

